

「令和7年度やまがた避難者支援協働ネットワーク意見交換会」及び 「第111回支援者のつどい」開催要領

1 開催趣旨

やまがた避難者支援協働ネットワークでは、東日本大震災により山形県に避難されている方の見守り等を行う関係機関担当者の悩みや事例などについて意見を交換し、今後の支援を考える「意見交換会」を、例年開催してきた。また、復興ボランティア支援センターやまがたでは、支援機関を対象に支援に関する情報を提供、共有する「支援者のつどい」を定期開催してきたところ。

昨年度、同時開催による相乗効果を期待し、これまで別個に開催してきた「意見交換会」と「支援者のつどい」を併せて開催したところ、参加者アンケートにおける満足度が高かったことから、今年度も同様の形式で開催するもの。

2 主催

やまがた避難者支援協働ネットワーク、復興ボランティア支援センターやまがた

3 開催日時等

(1) 開催日時

令和7年7月30日（水）13時から16時まで

(2) 開催場所

山形県産業創造支援センター多目的ホール（山形市松栄1丁目3-8）

4 参集者

やまがた避難者支援協働ネットワーク会員（現在の会員数76団体）

5 内容

第1部 「意見交換会（前半）」

参加者がグループに分かれて意見交換

第2部 「第111回支援者のつどい」

講演 「誰でもできるグリーフサポート～喪失体験との向き合い方～」

講師 医療法人社団爽秋会 岡部医院仙台 医師 佐藤 悠子 氏

第3部 「意見交換会（後半）」

講演内容を踏まえ、グループに分かれて意見交換（終了後、全体発表）

以上